

地域が**つくる**  
あたら**しい**福祉

# 長野市地域福祉計画



平成17年6月

長野市

## はじめに



今、私たちが暮らす地域においては、さまざまな問題が顕在化しております。少子高齢社会の進展、家庭や地域社会の人間的つながりの希薄化などによるライフスタイルの変化、価値観の多様化、長引く経済の停滞などが、その主な原因と考えられます。その結果、高齢者や障害者、児童、低所得者などいわゆる生活弱者の生活に影響を来しているものと思われまます。

市ではこれまでさまざまな福祉施策を講じてまいりましたが、行政施策だけではこれら多様化する課題に十分対応できなくなってきました。このような状況の中、社会福祉法が改正され、地域住民、社会福祉の事業者及び活動者は相互に協力して地域福祉の推進に努めなければならないと規定されました。

本市では、この新たな考え方にに基づき、白紙の段階から多くの市民の皆様に参加いただき、この度2年近くの時間をかけて「長野市地域福祉計画」を策定いたしました。これは、地域の皆様との協働体制を充実させるため、行政の支援策を示すとともに、地域での活動の指針となるものです。

今後、市ではさまざまな福祉施策をさらに利用しやすいよう充実を図りますが、市民の皆様にも、地域福祉の活動に参加いただき、自らが主体となって住みやすい地域をつくるためにご尽力をいただきたいと思います。

本計画の策定に当たっては、策定委員会及び市民企画作業部会の皆様はじめ多くの市民の皆様に、貴重なご意見やご提言をいただきました。心から感謝を申し上げます。

平成17年6月

長野市長 鷲澤正一

# 目次

## 第1章 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨	3
2 計画の位置づけ	5
3 計画の期間	7
4 計画策定の体制	7

## 第2章 地域福祉の背景と課題

1 地域福祉をめぐる背景	9
2 地域福祉課題	18

## 第3章 地域福祉計画で目指す将来像と基本的な考え方

1 地域福祉計画で目指す将来像	33
2 将来像を実現するための基本目標	33
3 基本目標を達成するための基本的な考え方（地域福祉推進の原則）	38
4 地域福祉推進圏域の考え方	41

## 第4章 どのように地域福祉を推進していくのか

<b>基本目標1</b> 一人ひとりの思いを受けとめ、福祉サービスや 支え合い活動を充実する	43
---	----

1 どんな相談でも受けとめる	43
2 必要な情報を必要な人にわかりやすく伝える	44
3 地域で見守り、地域で生活を支え合う取り組みを開発する	46
4 福祉サービスや支え合い活動の質を向上する	49

<b>基本目標2</b> 一人ひとりの思いをつなげ、さまざまな担い手が 連携できる仕組みをつくる	53
---	----

1 福祉サービスや支え合い活動を柔軟にコーディネートする	53
2 さまざまな人や組織が連携してニーズに応えられる仕組みをつくる	54

<b>基本目標3</b> 地域福祉を推進するための基盤をつくる	56
---------------------------------	----

1 自ら地域で見つけ、きっかけをつくる	56
2 学び合い、認め合い、わかり合う活動を充実する	57
3 地域福祉を推進する人や組織、場や拠点、資金づくりを促進する	59

## 第5章 計画の進行管理・評価体制

参考資料	63
------	----